大石田町観光協会「大石田観光ボランティアガイド虹の町案内人」

平成 30 年度活動紹介

主なガイド場所	大石田町

◆平成 30 年度の活動

（1）6月２２日 全国おくのほそ道サミットボランティアガイド事前研修

◆開催場所：大石田町緑町「虹のプラザ」

松尾芭蕉にゆかりのある自治体で行われる「全国おくのほそ道サミット」が大石田町で７月に開催されるのに合わせ、サミット関係市町村の担当者をはじめ、一般観光客の増加も見込まれることから、研修会を開催し、案内スキルや知識を向上させることを目的に行った。北村山地域史研究会会長（現在、顧問）小山義雄氏を講師とし、１時間３０分のおくのほそ道についての座学講習を実施した。続く１時間３０分は、高野一栄宅跡や向川寺など実際に芭蕉の大石田での足跡をたどる実地講習を行った。

（2）１１月１５日　宮城県涌谷町研修会

◆開催場所：宮城県涌谷町

大石田町と友好交流協定を結んでいる宮城県涌谷町で観光ガイドから案内を受け、研修を行い、両町の交流を活発化させることを目的に行った。バスで、涌谷町の観光名所を巡り、今回は涌谷城、見龍寺、黄金山神社を見学した。その後、天平ろまん館で意見交換会を実施した。

◆活動の成果・効果

〈全国おくのほそ道サミットボランティアガイド事前研修〉

・平成３０年７月１４日・１５日開催の「全国おくのほそ道サミット」本番で、ボランティアガイドを行い、全国のおくのほそ道関係市町村の首長や担当者に案内を行い、たいへん喜んでいただくことができた。

〈宮城県涌谷町研修会〉

・涌谷町の歴史的な理解を深められ、互いのボランティガイドの交流会ができ、また親睦を深められた。

◆課題

〈全国おくのほそ道サミットボランティアガイド事前研修〉

・現在、詳しい説明ができる会員が少ない。

〈宮城県涌谷町研修会〉

・今後も何らかの形で、友好町との交流を行っていきたい。

◆今後の方針

・講習の機会を増やし、多くの案内者を育成していきたい。
・短歌であれば齋藤茂吉、絵画であれば金山平三・小松均など、町にゆかりがある人物について、案内知識を増やしたい。
・年一回程度、県内外の市町村に出向き、地域のボランティアガイドに講師をお願いし、研修を行いたい。

◆「大石田観光ボランティアガイド虹の町案内人」の情報はコチラ☞	https://www.town.oishida.yamagata.jp/kankou/gide.html